

## 転落事故を防ぎましょう②

住居などの窓やベランダから子どもが転落する事故を防止するため、先週は3点お知らせしましたが、具体的なポイントです！

① 子どもの行動や居場所を把握するなど、見守りを行いましょう。

- ・開いている窓やベランダの出入口に、子どもを一人で近寄らせないようにしましょう。
- ・ベランダを子どもの遊び場にしないようにしましょう。
- ・子どもだけを家に置いて外出しないようにしましょう。
- ・理解出来る年齢の子どもには、転落の危険性を分かりやすく教えましょう。

② 子どもの発達に応じ、日頃から転落を未然に防止する環境を整えましょう。

- ・子どもが窓から外に出たり、ベランダに一人で出たりしないように、窓やベランダの出入口を施錠しましょう。
- ・窓やベランダの出入口の子どもの手が届かない所に、補助錠や ストッパーを付けるなどの工夫をしましょう。
- ・窓の近くに足がかりとなる家具などを置かないようにしましょう。
- ・ベランダの手すりの近くに足がかりとなる物を置かないようにしましょう。

③ 窓やベランダの手すり、網戸等に劣化がないかを定期的に点検しましょう。

- ・窓やベランダの手すりや構成部品にがたつきや腐食、脱落などがないか点検しましょう。
- ・窓の網戸が外れたり、破れたりしていないか点検しましょう。
- ・窓のサッシが外れたり、鍵が壊れていたりしないか点検しましょう。

以上3点の具体的なポイントにも十分に注意して、お子さまが安全に過ごせるようにしてあげてください。